



1 第1号性格不明遺構 (第258図27)



5 第1号性格不明遺構 (第258図31)



2 第1号性格不明遺構 (第258図30)



6 第1号性格不明遺構 (第258図36)



3 第1号性格不明遺構 (第258図33)



7 第1号性格不明遺構 (第258図42)



4 第1号性格不明遺構 (第258図34)



8 第2号性格不明遺構 (第260図3)



1 第2号性格不明遺構 (第260图4)



5 第3号性格不明遺構 (第262图4)



2 第3号性格不明遺構 (第262图1)



6 第3号性格不明遺構 (第262图5)



3 第3号性格不明遺構 (第262图2)



7 第3号性格不明遺構 (第262图6)



4 第3号性格不明遺構 (第262图3)



8 第3号性格不明遺構 (第262图7)



1 第3号性格不明遺構 (第262図8)



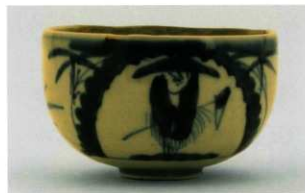
5 第3号性格不明遺構 (第262図12)



2 第3号性格不明遺構 (第262図9)



6 第3号性格不明遺構 (第262図13)



3 第3号性格不明遺構 (第262図10)



7 第3号性格不明遺構 (第262図14)



4 第3号性格不明遺構 (第262図11)



8 第3号性格不明遺構 (第262図16)



1 第3号性格不明遺構 (第262图17)



5 第3号性格不明遺構 (第262图21)



2 第3号性格不明遺構 (第262图18)



6 第3号性格不明遺構 (第262图22)



3 第3号性格不明遺構 (第262图19)



7 第3号性格不明遺構 (第262图23)



4 第3号性格不明遺構 (第262图20)



8 第3号性格不明遺構 (第262图24)



1 第3号性格不明遺構 (第262図25)



2 第3号性格不明遺構 (第262図26)



3 第3号性格不明遺構 (第263図27)



4 第3号性格不明遺構 (第263図28)



5 第3号性格不明遺構 (第263図30)



1 第3号性格不明遺構 (第263図29)



2 第3号性格不明遺構 (第264図32)



3 B-20 グリッド (第274図7)



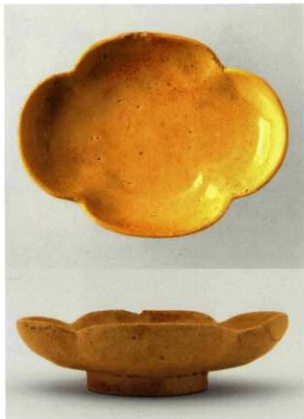
4 B-21 グリッド (第274図19)



5 C-19 グリッド (第275図25)



6 C-20 グリッド (第275図27)



1 C-20 グリッド (第275図28)



4 D-16 グリッド (第276図49)



5 D-20 グリッド (第276図57)



2 C-20 グリッド (第275図34)



6 D-20 グリッド (第276図62)



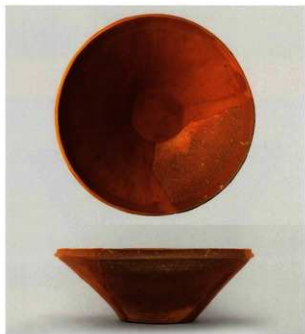
3 C-21 グリッド (第276図46)



7 D-20 グリッド (第276図61)



1 D-20 グリッド (第276 図59)



2 D-20 グリッド (第277 図66)



3 E-16 グリッド (第277 図76)



4 E-17 グリッド (第278 図86)



5 E-19 グリッド (第279 図100)



6 E-20 グリッド (第279 図110)



7 E-20 グリッド (第279 図112)



1 E-20 グリッド (第 279 図 114)



2 E-20 グリッド (第 280 図 115)



3 E-20 グリッド (第 280 図 116)



4 F-19 グリッド (第 280 図 126)



5 F-19 グリッド (第 280 図 130)



6 F-18 グリッド (第 280 図 125)



7 I-9 グリッド (第 281 図 151)



8 K-8 グリッド (第 282 図 173)



1 K-9グリッド (第282図174)



6 K-11グリッド (第282図178)



2 K-9グリッド (第282図175)



7 L-9グリッド (第283図205)



3 L-8グリッド (第283図192)



8 M-5グリッド (第284図212)



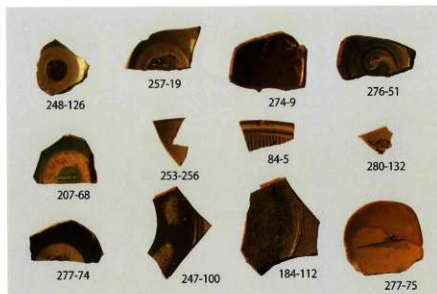
4 L-8グリッド (第283図196)



9 O-4グリッド (第284図236)



5 M-7グリッド (第284図224)



1 肥前系の陶器

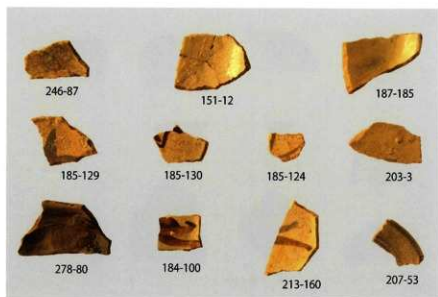


2 肥前系の磁器

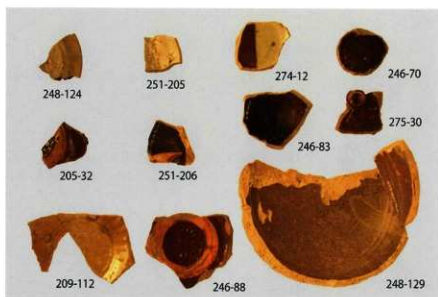


3 高台銘のある肥前系の磁器

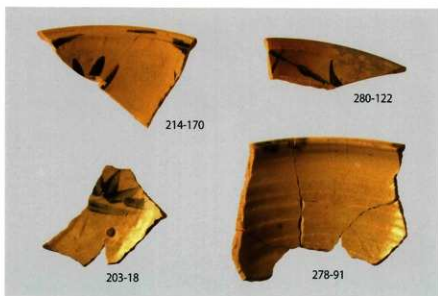
1 瀬戸・美濃系の陶器
(長石釉)

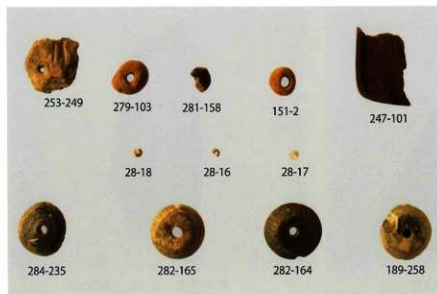


2 瀬戸・美濃系の陶器
(鉄釉・灰釉)



3 瀬戸・美濃系の陶器

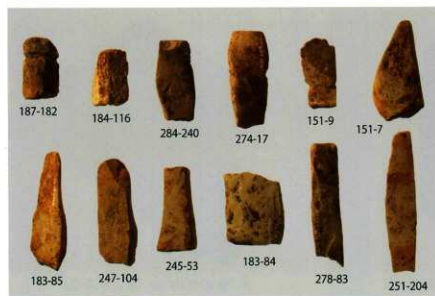




1 玉類・硯および紡錘車



2 砥石



3 砥石



1 第48号井戸跡 (第212図137)



4 第31号井戸跡 (第208図83)



2 第17号溝跡 (第247図110)



5 C-17グリッド (第275図21)



3 第20号井戸跡 (第206図47)



6 第20号井戸跡 (第206図48)



1 第1号性格不明遺構 (第258图37)



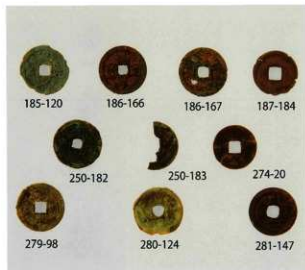
2 第33号井戸跡 (第209图98)



4 第61号井戸跡 (第212图145)

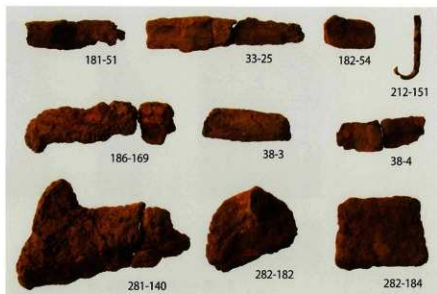


3 第61号井戸跡 (第212图144)

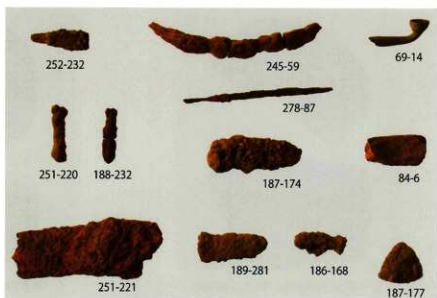


5 古銭

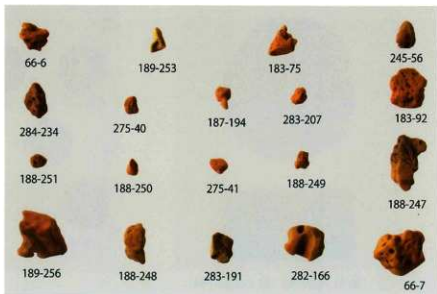
1 铁製品



2 铁製品

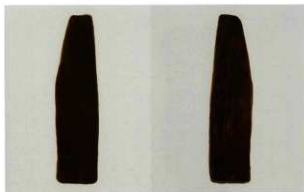


3 貝巢穴痕泥岩





1 第69号井戸跡 (第220图93)



3 第77号井戸跡 (第222图121)



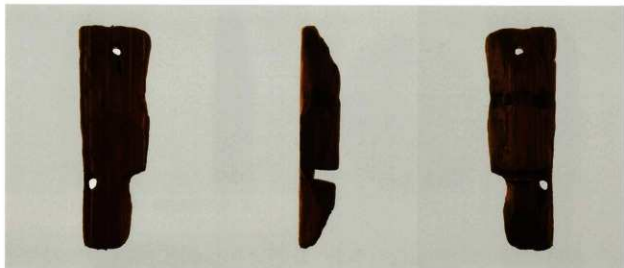
4 第80号井戸跡 (第222图123)



2 第70号井戸跡 (第222图116)



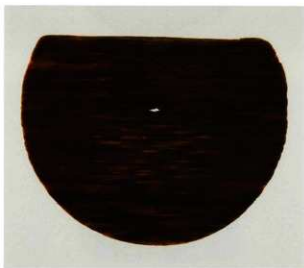
5 第1号溝跡 (第254图5)



1 第1号沟跡 (第254图7)



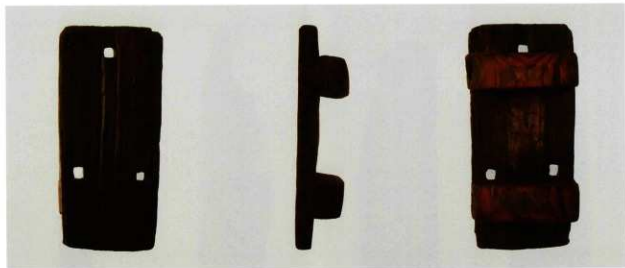
2 第3号性格不明遺構 (第264图40)



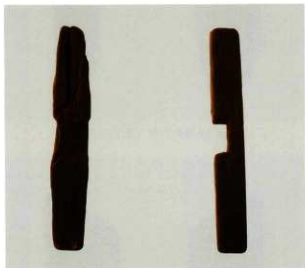
3 第3号性格不明遺構 (第264图35)



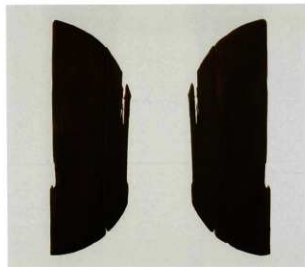
4 第4号性格不明遺構 (第265图1)



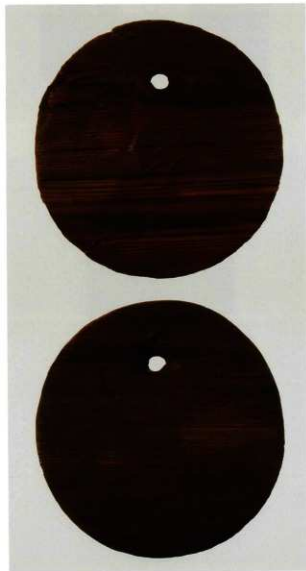
1 第27号井戸跡 (第215图3)



2 第39号井戸跡 (第216图26)



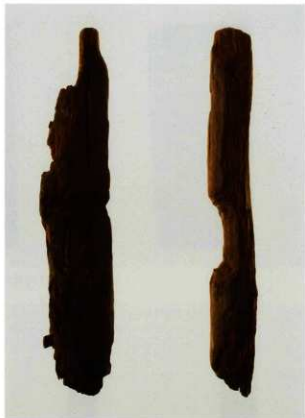
3 第44号井戸跡 (第217图48)



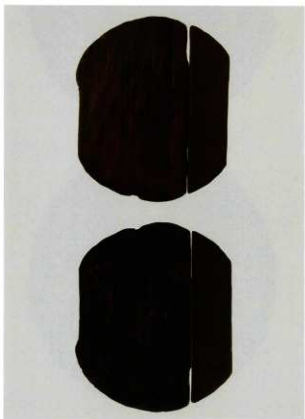
4 第41号井戸跡 (第216图37)



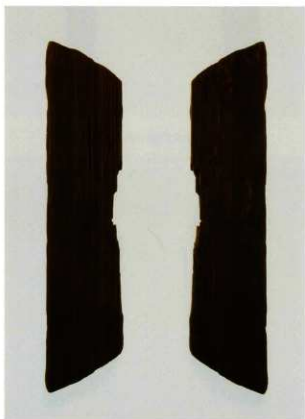
1 第45号井戸跡 (第217图50)



3 第69号井戸跡 (第220图89)



2 第49号井戸跡 (第217图53)



4 第69号井戸跡 (第220图91)



1 第3号性格不明遺構 (第264图38)



2 第3号性格不明遺構 (第264图37)

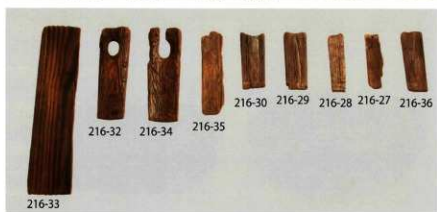


3 第3号性格不明遺構 (第264图36)

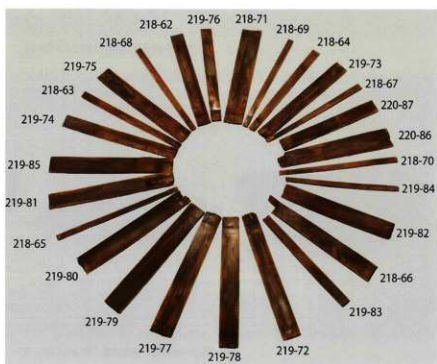
1 第30号井戸跡



2 第41号井戸跡



3 第69号井戸跡



報告書抄録

ふりがな	もとじゅくいせき							
書名	元宿遺跡							
副書名	一般国道468号首都圏中央連絡自動車道新設工事に伴う川島地区埋蔵文化財発掘調査報告							
巻次								
シリーズ名	埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書							
シリーズ番号	第365集							
編著者名	鈴木 孝之							
編集機関	財団法人 埼玉県埋蔵文化財調査事業団							
所在地	〒369-0108 埼玉県熊谷市船木台四丁目4番地1 TEL 0493-39-3955							
発行年月日	西暦2009(平成21)年11月30日							
ふりがな 所収遺跡	ふりがな 所在地	コード		北緯	東経	調査期間	調査面積 (㎡)	調査原因
		市町村	遺跡番号	° ° °	° ° °			
もとじゅくいせき 元宿遺跡	さいたまけん 比企郡川島町大字三保谷宿元宿388-2 ほむちか 番地他	11346	021	35° 59' 12"	139° 29' 55"	20050801～ 20060324 20060410～ 20060428	7,700	道路建設
所収遺跡	種別	主な時期	主な遺構		主な遺物		特記事項	
元宿遺跡	集落跡	縄文時代	土壇	1基	縄文土器	石器	1基の方形周溝墓に、溝内土壇が検出された。覆土の分析の結果、骨・歯に由来すると考えられる成分が検出された。 古墳時代前期の周溝状遺構は自然堤防の低い位置に設けられ、方形周溝墓と、後期の竪穴住居は高い位置に分布していた。 遺跡名の基となる宿を示す明確な痕跡は認められなかった。	
		古墳時代	方形周溝墓	6基	土師器・須恵器			
	周溝状遺構		11基	石製品				
	住居跡		17軒	鉄製品				
	掘立柱建物跡		10棟					
	井戸跡		10基					
	土壇		53基					
	古代	溝跡	8条	土師器・須恵器				
		住居跡	1軒	石製品				
		掘立柱建物跡	7棟	鉄製品				
		井戸跡	6基					
		土壇	7基					
	中・近世	溝跡	4条					
掘立柱建物跡		32棟	陶磁器類	かわらけ				
井戸跡		74基	石製品	金属製品				
土壇		225基	木製品					
溝跡		140条						
ピット	多数							
要約								
<p>元宿遺跡は、比企郡川島町の荒川右岸に所在する。川島町は旧流路と、それによって形成された自然堤防が明瞭に残されている地域で、町域には肥沃な水田地帯が広がる。遺跡はその内の一つの、旧流路に面した自然堤防上に立地している。この旧流路の対岸の自然堤防上には、富田後遺跡が存在している。今回の元宿遺跡の発掘調査において、縄文時代後期の土器が出土しており、元宿遺跡が立地している自然堤防は、この時期には既に存在していたことが判明した。途中、空白期間があるものの、古墳時代前期から中・近世におよぶ遺跡であり、さらには現代においても生活の場として続いている。古墳時代前期では、立地的に標高の低い部分に、建物跡と考えられる周溝状遺構が分布し、高い部分には方形周溝墓が分布している。後期では、高低に限らず掘立柱建物跡が存在するが、竪穴住居跡は高い部分にのみ存在する。中・近世では、遺構が調査区全体におよんでおり、集落としての拡大の結果と考えられる。この時期、元宿遺跡および周辺における集落域の拡大については、遺跡名のもととなっている「元宿」や、調査区付近の「三保谷宿」という地名にも表われていると考えられる。宿を示す遺構や遺物が明確ではないため、今回の発掘調査区が宿の一面に相当するか否かは判断できない。</p>								

埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書 第365集

元宿遺跡

一般国道468号首都圏中央連絡自動車道新設工事に伴う
川島地区埋蔵文化財発掘調査報告

平成21年11月13日 印刷

平成21年11月30日 発行

発行／財団法人 埼玉県埋蔵文化財調査事業団
〒369-0108 埼玉県熊谷市船木台四丁目4番地1
電話 0493(39)3955

<http://www.saimaibun.or.jp>

印刷／株式会社 文化新聞社